

過リン酸石灰発酵資材

Mリンカリン

エム



NET 2kg

酵素微生物発酵菌資材

1ケース(2kg×10袋) ※商標登録:第1594900号

● Mリンカリンとは

過リン酸石灰と塩化加里と米ヌカを混合し、常温発酵させて発酵リン酸肥料を作る酵素微生物資材です。Mリンカリンで処理すると、土に固定化されにくくなり、効率良く、即効的にリン酸を吸収させることができます。また、過リン酸石灰中のカルシウム吸収率も飛躍的に増加させ、資材効率を大幅に高めます。

● Mリンカリンで作った【MリンPK】の効果

- ① 着花・結実の促進
- ② 着色・糖度の向上
- ③ 発根促進
- ④ 窒素過多の改善
- ⑤ 秀品率の向上
- ⑥ 耐病性の強化
- ⑦ 光合成の促進
- ⑧ 日持ち向上

※Mリンカリン単体では使用できません。下表の原材料と配合したのち常温発酵させ、十分に熟成させてから施肥してください。

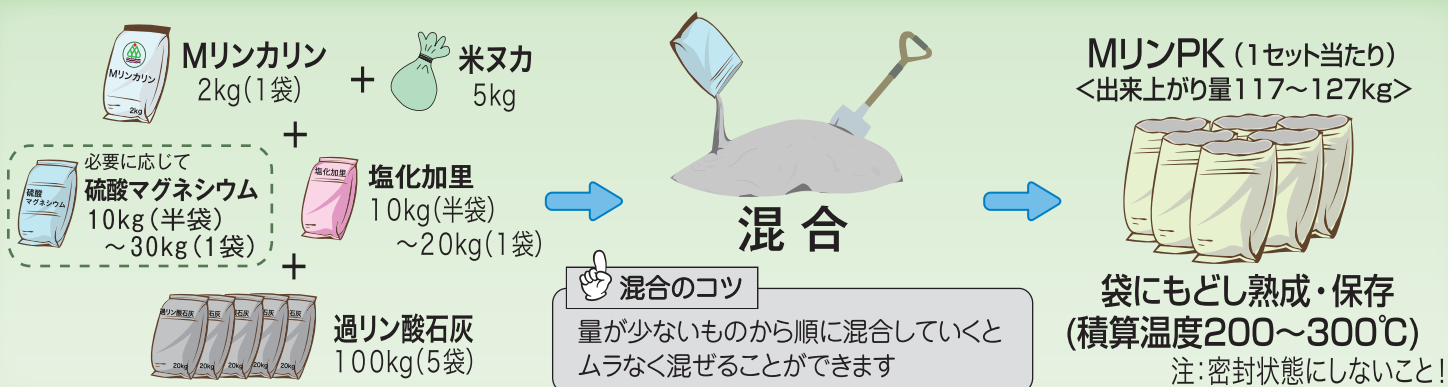
Mリンカリンの使用方法 (MリンPK(自家製)の作り方)

原材料名	標準型の配合割合
Mリンカリン	2kg(1袋)
過リン酸石灰(粒または粉)	100kg(5袋)
塩化加里(粒または粉)	10kg(半袋)~20kg(1袋)
米ヌカ	5kg

● 熟成期間について

原材料を配合したのち、積算温度200~300℃(10~30日)以上、常温発酵させます。発酵期間が長いほど、リン酸肥効が高まります。

※苦土入りMリンPKを作る場合、左記原料に硫酸マグネシウム(10~30kg)を加えてください。



配合のポイント

- 加里要求の高い作物は、塩化加里を20~30kgに増量してください。施設等で加里過剰の圃場では、塩化加里を5kgに減量してください。
- 更なる食味や着色の向上、及び果菜類や果樹への施用は、上記の原材料に硫酸マグネシウムを10~30kg混合してください。

● MリンPKは、長期間の熟成がより一層効果的です。1年以上の熟成で、さらに効果が高まります。

● 混合時に、水分の補給は必要ありません。

● 熟成期間中は、切り返しの必要はありません。

※Mリンカリンの開封後は、早めにご使用ください。

※MリンPKの熟成・保存する場合は密封状態にせず、袋や容器等に入れたままにしてください。保管する場合は、雨の侵入や直射日光を避けてください。